

ふくい宇宙産業創出研究会 2022 年度第二回研究会 セミナー「宇宙産業と地上産業の融合、新領域展開への可能性」

福井県では、今後大きな成長が期待される宇宙産業へのものづくり企業の参入を支援するため、「ふくい宇宙産業創出研究会」を平成 27 年（2015 年）に設立しました。本研究会では現在、福井県の宇宙産業拠点化に向けて、超小型人工衛星のビジネス拠点化、宇宙産業人材の集積、国内外の市場開拓を通じた新たな航空・宇宙産業クラスターの形成などに取り組んでいます。具体的には、宇宙産業振興のため、衛星製造および軌道上実績の確保、製造・量産による産業化、利活用推進とビジネス化、教育および企業人材育成、基地局運用技術の習得、開発期間短縮化のための試験評価機能などの向上に取り組んでいます。

宇宙産業は今後、地上の他産業との融合化が進むと言われていることから、情報化や地球環境問題、カーボンニュートラルなどとの共存あるいは他産業新技術との連携が必須と考えられています。

そこで、今回のセミナーでは、宇宙産業ステップアップのための新たな起爆剤として、本田技研工業株式会社の天津啓司様より、Honda のカーボンニュートラルや宇宙産業・新技術領域への取り組みについてご講演いただきます。本研究会は本田技研工業から独立した研究開発部門における、将来を見越した新技術への取組について学び、今後の宇宙と地上において必須となっていく新技術等について研究していきます。

これらの情報提供により、宇宙産業を理解し本県宇宙産業への参入を支援しますので、本セミナーへのご参加をお待ちしております。

講師ご紹介

本田技研工業株式会社 執行役常務、株式会社本田技術研究所 代表取締役社長 天津 啓司 氏



1983 年、株式会社本田技術研究所に入社。四輪エンジン開発に従事し、アコードや可変動弁エンジンの開発に携わる。パワートレイン戦略の要職を歴任し、2014 年に常務執行役員に就任。対外的には自動車用内燃機関技術研究組合(AICE)の初代理事長に就任。2016 年にレース開発部門を担当した後、2018 年に本田技研工業株式会社の執行役員として品質を担当。2021 年に同執行役常務、株式会社本田技術研究所代表取締役社長に就任。現在に至る。